

長崎県赤十字血液センターからの 重要なお知らせです。



けんけつちゃん

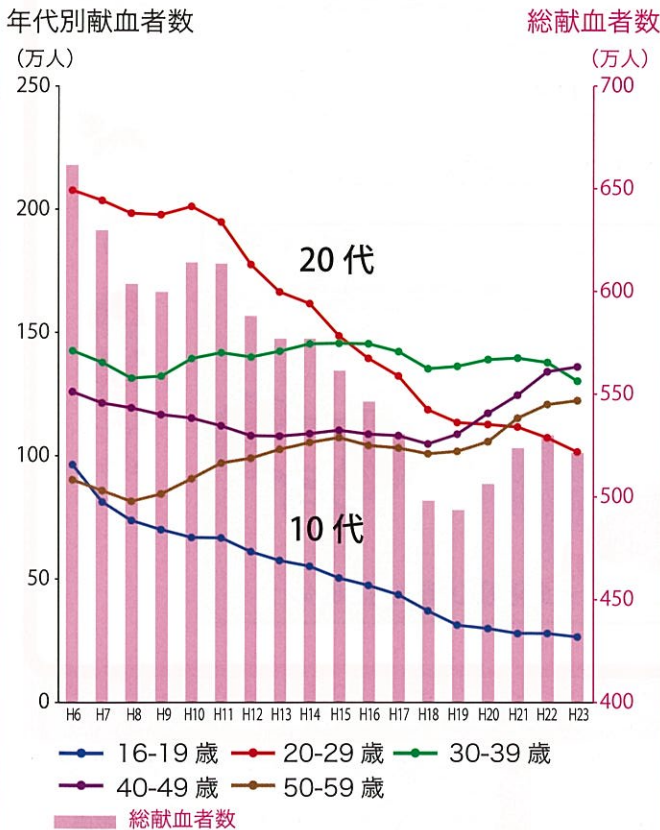
現在、10代・20代の
献血者が減少しています。



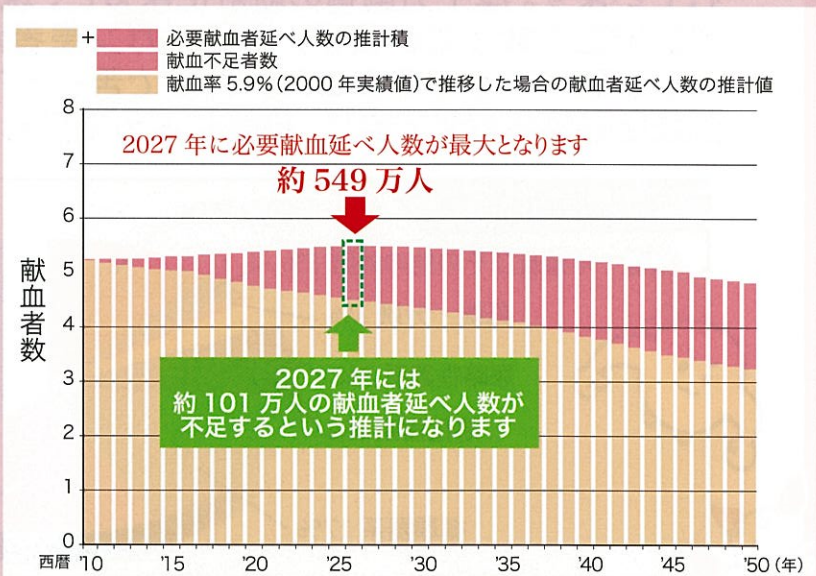
献血者の80%は**50歳未満**の方々です。

その中でも10代・20代の献血者数は**減少傾向**にあります。

年代別献血者数推移



このまま10代、20代の献血協力者が減少すると
必要献血者延べ人数のシミュレーション



東京都福祉保健局がまとめた2007年輸血状況調査結果と、将来推計人口を用いて将来の輸血用血液製剤の供給予測数を算出し、供給に必要な献血者数を算出すると、2027年には約549万人必要となるシミュレーションになります。また、2009年の献血率(=献血者延べ人数/献血可能人口)5.9%を今後も維持すると仮定し、将来推計人口より、仮定の献血者延べ人数を算出すると、2027年には、約101万人不足するというシミュレーションになります。

少子高齢化の影響により、輸血を必要とする人が増加し、
献血する人が減少すると、将来的に血液が**不足**してしまいます。

みなさまのご協力が今以上に必要です！

〈採血基準〉

種類	400ml 献血	血漿成分献血	血小板成分献血
項目			
年齢	男性：17～69歳※ 女性：18～69歳※	18～69歳※	男性：18～69歳※ 女性：18～54歳
体重	男女とも50kg以上	男性：45kg以上 女性：40kg以上	



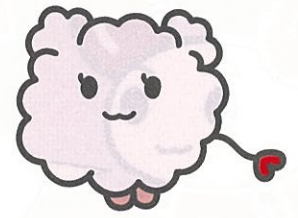
※65歳以上の方の献血については、献血いただく方の健康を考慮し、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。



みなさんは知っていますか？

～血液は人工的には造れない～

血液は人間の体内のみ製造され、現代の医学では人工的に造る事はできません。そのため、病気の治療や手術などで血液を必要としている患者さんには献血された血液を「輸血用血液製剤」、「血漿分画製剤」として提供しています。



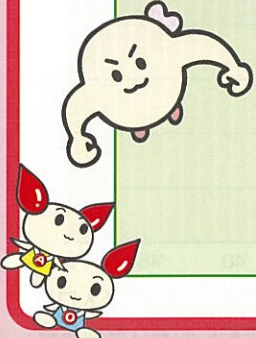
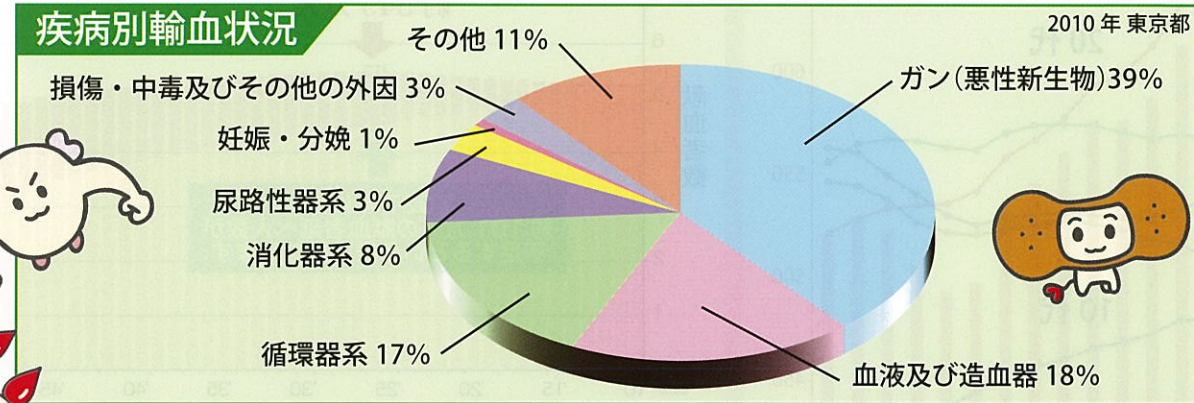
～全国で1日約15,000人の献血～

1日約3,300人、年間で約120万人の命が輸血によって救われており、その輸血用血液製剤を補うには1日約15,000人、年間で約540万人の献血が必要となっています。



～どのような病気に使われるのか？～

輸血用血液製剤の多くはガン（悪性新生物）の患者さんの治療に使われています。厚生労働省の統計によると、現在の我が国では3人に1人がガンで亡くなっています。近年、ガン患者が増加し、決して他人事ではない疾患になってきました。ガンで苦しんでいる患者さんを救うために献血は必要不可欠であり、献血によって多くの方の命が救われています。



＜献血していただける場所＞ 固定施設のみに 移動採血（献血バス）はホームページをご覧ください。

長崎県赤十字血液センター

〒852-8145
長崎市昭和3丁目256-11（浦上水源池横）
TEL095-843-3331（代）
※駐車場有り

受付時間 AM9:00～PM4:30

定休日 土・日、祝日
12月29日～1月3日

交通 ○JR長崎駅前バス停から、女の都方面行きバスに乗り、浦上水源池バス停下車徒歩1分

献血ルーム・はまのまち

〒850-0853
長崎市浜町8-10 多真喜ビル3F（吉宗となり）
TEL095-824-3332

受付時間 《全血》AM10:00～PM5:30 木曜日
《成分》AM10:00～PM5:00 12月31日～1月2日

定休日 木曜日
12月31日～1月2日

交通 ○路面電車、長崎駅前電停より1番系統正覚寺行きに乗り、観光通り電停下車、ベルナード観光通りアーケードを直進。二つ目の交差点を右折して3軒目「多真喜ビル」3F

献血ルーム西海

〒857-0872
佐世保市上京町6-16 佐賀銀行 佐世保支店
オレンジアベニュービル6F
TEL0956-25-2440 FAX0956-23-7220

受付時間 《全血》AM10:00～PM5:30 金曜日
《成分》AM10:00～PM5:00 12月31日～1月2日

定休日 金曜日
12月31日～1月2日

交通 ○JR利用 佐世保線 佐世保駅から徒歩10分
○バス利用 市営バス・西肥バス 京町バス停から徒歩5分

10代・20代の方へ
献血いただいた若年層の方へ、通常の記念品に加え素敵な景品をプレゼント！！
紹介キャンペーンについて⇒新規の人（経験者でも）を誘って素敵な景品をゲットしよう。

